

工事発注手続きについて

～「R7 荒川下流右岸小台一丁目地区高規格堤防整備道路改良他工事」の発注手続きを行います～

荒川下流河川事務所が発注する「R7 荒川下流右岸小台一丁目地区高規格堤防整備道路改良他工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R7 荒川下流右岸小台一丁目地区高規格堤防整備道路改良他工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 見積活用方式
5. 1日未満で完了する作業の積算

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 都庁記者クラブ 神奈川建設記者会 川口市記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川下流河川事務所

電話：03-3902-2311（代表） メールアドレス：ktr-arage-press@ki.mlit.go.jp

副所長（技術） 井原（いはら）（内線：204）

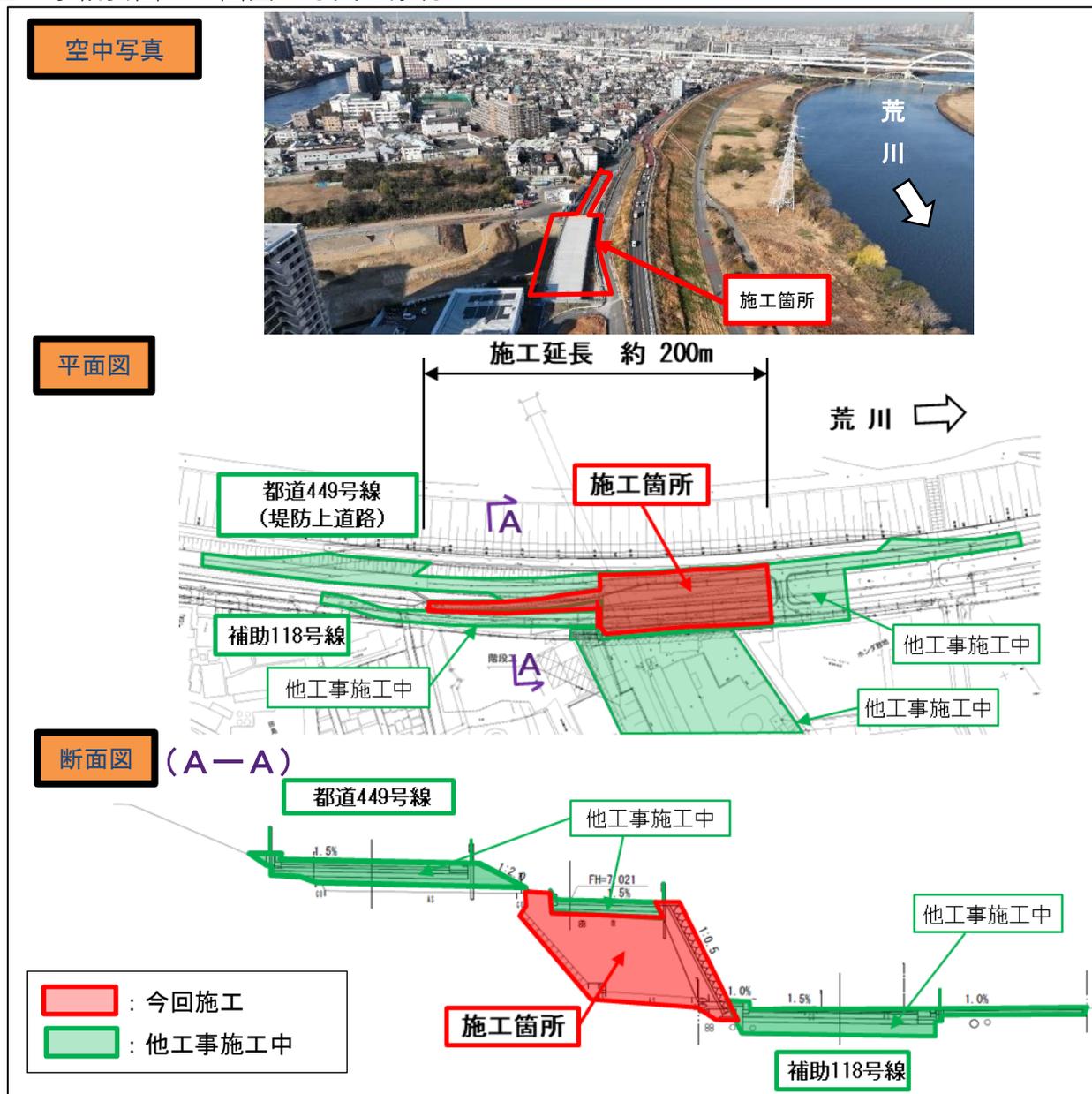
工務課長 河野（こうの）（内線：311）

《工事概要》

- (1) 工事名：R 7 荒川下流右岸小台一丁目地区高規格堤防整備道路改良他工事
- (2) 工事場所：東京都足立区小台一丁目地先
とうきょうとあだちくおだいっちょうめちさき
- (3) 工期：全体工期 契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：一般土木 C等級
- (6) 工事内容（概要）：

道路改良工	約 200m
石・ブロック積（張）工	約 400m ²
排水構造物工	一式
構造物撤去工	一式
蓋掛部上部工	約 90m
橋面防水工	約 1,100m ²
伸縮装置工	約 260m
緊急用河川敷道路補修工	一式
仮設工	一式

■ 工事概要図 ※図面や写真を添付



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。)
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施を加算点としています。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「東京都内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「交通規制を伴う道路の維持修繕又は改良を実施した工事」に限定せず、「道路の新設、維持修繕又は改良を実施した工事」として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は、補助118号線の通行を確保しつつ、現道を片側交互通行規制しながらの狭隘な作業ヤード内での施工となるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

4. 見積活用方式

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち

【夜間施工】

「蓋掛部上部工－張出床版工－コンクリート」

「蓋掛部上部工－張出床版工－型枠」

「蓋掛部上部工－地覆工－場所打地覆」

「蓋掛部上部工－橋梁用防護柵工－防護柵」

【近接施工との調整および狭隘な施工ヤード】

「蓋掛部上部工－排水装置工－鋼製排水溝」

「蓋掛部上部工－伸縮装置工－伸縮装置」

「擁壁工－プレキャスト擁壁工－プレキャスト擁壁」

「石・ブロック積（張）工－コンクリートブロック工－コンクリート（間知）ブロック積」

「石・ブロック積（張）エーコンクリートブロックエー大型ブロック積」

「構造物撤去エー構造物取り壊しエー舗装版切断」

「構造物撤去エー構造物取り壊しエー舗装版破碎」

「道路照明設備エー道路照明設備設置エー道路照明灯設置」

○見積の提出を求める理由

施工にあたっては、夜間での施工や補助118号線の通行を確保し、かつ近接施工となる他工事と調整を図りつつ、現道を片側交互通行規制しながらの狭隘な作業ヤード内での施工となるため、作業効率が低下することが懸念されます。このため、標準的な積算と実施価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

5. 1日未満で完了する作業の積算

1日未満で完了するような小規模施工の場合、実際にかかる費用と積算額に乖離が見られるため、変更積算時に受発注者間の協議により実態を踏まえて必要経費を計上することができる積算方法です。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書交付	：令和 7年 6月 16日（月）
○技術資料等の提出期限	：令和 7年 6月 30日（月）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	：令和 7年 8月 4日（月）
○開札日	：令和 7年 8月 7日（木）

《入札情報の閲覧》

<https://www.i-ppi.jp/IPPI/SearchServices/Web/Search/Search/Search.aspx?tab=3>

- ① 工事名（文字列検索）に「R7 荒川下流右岸小台一丁目地区高規格堤防整備道路改良他工事」を入力
- ② 公告日を「●期間指定 2025年6月16日」に指定⇒「検索開始」をクリック

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

